



原紙



印刷器



インク

謄写印刷工房から— 印刷と美術のはざままで

2016年3月29日 火 — 5月29日 日



清水武次郎『蝸牛工房挨拶状』1946年 / 謄写版、紙



ローラー



鉄筆など

和歌山県立近代美術館

〒640-8137 和歌山市吹上 1-4-14

TEL 073-436-8690 FAX 073-436-1337

E-MAIL moma_w@future.ocn.ne.jp WEB <http://www.momaw.jp/>

特集展示 とうしゃ 謄写印刷工房から一印刷と美術のはざままで

2016年3月29日(火)～5月29日(日)



1.

当館は、版画をコレクションの柱のひとつとしている美術館です。
とうしゃ 謄写版についても、和歌山で生まれ、活動した版画家、清水武次郎を中心に、謄写版による版画作品や資料をこれまで「版画の『アナ』ガリ版がつなぐ孔版画の歴史」(2011年)、「謄写版の冒険 卓上印刷器からはじまったアート」(2013年)、「版画について考える」(2014年)で紹介してきました。

いずれの展示会も、簡易な複写技術としての謄写版が、コピー機などの普及によって私たちの前から姿を消すとほぼ同時に、版画技法としても忘れられつつある流れをとどめ、作品や資料がより多くの人に大切にされ、次の世代に伝えられるよう、そして新たにこの魅力的な技法による表現が試みられることを願って企画しました。このたびは特集展示として「謄写印刷工房から——印刷と美術のはざままで」を開催します。

美術作品は、「美術」として特別に保証された場所からのみ生まれるのではなく、私たちの身边からも常に生まれてきています。いまは、それが「美術」だと一般に認められていなくても、たとえば、制作された当時、美術とは認められていなかった謄写版工房の仕事に、尊ぶべき人間の仕事を感じられる感覚が私たちにあれば、いままさに生み出されているものを見定めることもできるでしょう。およそ80点の作品と資料を出品する今回の展示をきっかけに、このような刺激的な経験を共有できましたら幸いです。



2.

開催概要

会場	和歌山県立近代美術館 1階展示室 B
会期	2016年3月29日(火)～5月29日(日)
主催	和歌山県立近代美術館
開館時間	9時30分～17時(入場は16時30分まで)
休館日	月曜日
観覧料	一般 340(270)円、大学生 230(180)円 ()内は20名以上の団体料金

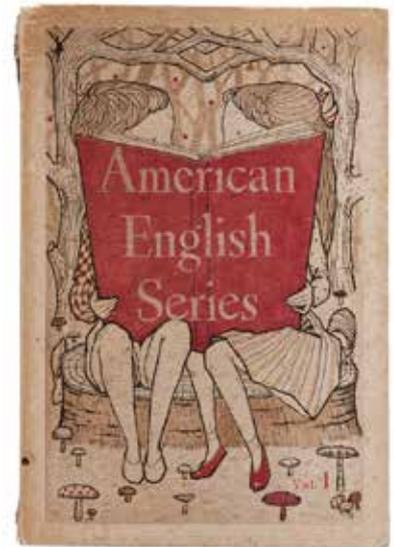
*「コレクション展 2016 ー春」と共通
*高校生以下、65歳以上、障がい者、県内に在学中の外国人留学生は無料
*4月23日(土)、5月28日(土)は「紀陽文化財団の日」として大学生無料



3.



4.

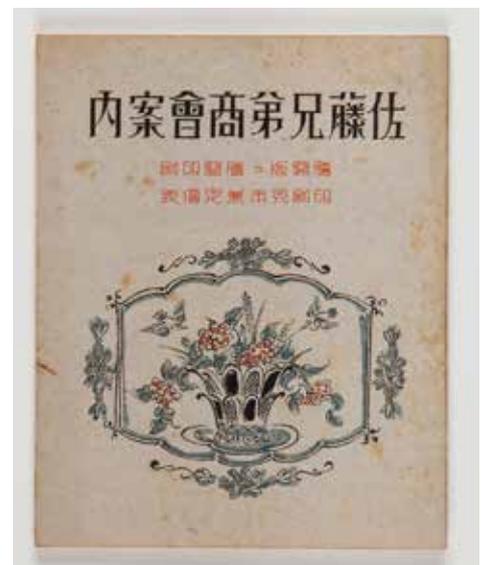


5.

▼掲載用画像については広報担当にお問合せ下さい

※文字のせ、トリミング等をご遠慮ください。

1. 村井正誠《海》『近代孔版』表紙 / 1951年 / 謄写版、紙 (冊子)
2. 星襄一『あぢさい』1951年 / 謄写版、紙
3. 岩根豊秀『「金亀食堂」ポスター』1932年 / 謄写版、紙
4. 清水武次郎『創作かっと図案集』1946年 / 謄写版、紙 (冊子)
5. 福井良之助 / 『青山学院初等部 American English Series vol.1』
1950年代 / 謄写版、紙 (冊子)
6. 『佐藤兄弟商会カタログ』1931年 / 謄写版、紙 (冊子)、個人蔵
表紙：清水武次郎『蝸牛工房挨拶状』1946年 / 謄写版、紙



6.

関連事業

● 担当学芸員による展示解説

4月23日(土)、5月28日(土) いずれも午後2時より、展示室にて (※申込不要、要観覧券。)

【同時期開催】

コレクション展 2016-春
本展と同会期

宇佐美圭司 回顧展 絵画のロゴス

【会期】開催中-4月17日(日)
【会場】2階展示室

恩地孝四郎展 抒情とモダン

【会期】2016年4月29日(金・祝)-6月12日(日)
【会場】2階展示室

和歌山県立近代美術館

学芸担当：植野比佐見 広報担当：島

〒640-8137 和歌山市吹上 1-4-14

TEL 073-436-8690 (代表)

FAX 073-436-1337

E-MAIL moma_w@future.ocn.ne.jp

WEB <http://www.momaw.jp/>